

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」藤枝ついじ校		
○保護者評価実施期間	2024年11月5日		～ 2024年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2024年11月18日		～ 2024年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者であるお子様自身が安心感を感じていること。	・適切な活動プログラムを利用者様に提示していること、フィードバック時に保護者様に活動についての効果など、説明している。	・特性の理解をすすめるため、研修への参加。
2	・事業所の支援に満足されていること。	・日頃から利用児の状況を保護者様に伝えあうこと。 ・お子様や保護者様との意思疎通や情報伝達のために配慮している。	・保護者様との相談スキルを上げていくための研修参加。 ・事業内の情報共有。
3	・専門的な支援が行われていること。	・お子様の特性に合った個別支援や、その日の子どもの状態を見極めて活動プログラムを実施していること。	・計画や支援に関する会議での共有事項を明確にしていく。 ・事業所全体で一人ひとりが意識を持ち、研修にも参加。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・お子様の活動スペース、生活空間が十分ではないと保護者様が感じていること。	・設置基準は満たされているが、他事業所との比較を保護者様がされてしまうこと。 ・個別部屋が3部屋しかないため、相談を行う部屋の確保。	・基準への理解（お子様1名あたり2.47㎡の床面積）量1.5量分。実際には1名あたり2量分以上あると余裕があると感じる。 ・相談室を別途設けるなど。
2	・保護者様同士の交流の機会やご兄弟への支援の機会が年に2階程しかないこと。	・地域に向けたイベントを開催しているが周知不足。 ・個別支援である以上、交流の機会を保護者様のニーズに合っているかを考えると回数を行うのは困難である。	・イベントの内容ばかりが周知されがちなので、目的は何かを伝えていく。
3	・地域の他のお子様と活動する機会が少ないこと。	・学校での交流が十分あるのでは。	・なし

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」藤枝ついじ校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 39

回収数 28

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1  こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	5	1	1		・法令順守したスペースは確保しております。
	2  職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1	0	2		・基準人員に加え、保育士1名と心理担当指導員1名の体勢となって折ります。
	3  生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	4	2	1		・事業所は2階にあります。室内はバリアフリーになっています。
	4  生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	25	3	0	0		・毎朝清掃時、支援終了後、机、椅子、ドアノブ等の消毒を徹底しておこなっております。
適切な 支援の 提供	5  こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	0	0	0	・子供の気持ちに寄り添って指導してくださるのがとてもありがたいです。	・支援記録を丁寧に書く事でお子さんの最新の情報を更新し、常にお子さんの状態に応じた支援プログラムを提供しております。
	6  事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	1	0	1		・限られた時間の中でより良い支援を提供できるように努めて参ります。
	7  こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	0	0	1		・半年に一度、モニタリングを行い計画書の見直しをし、最新の支援計画に沿って支援を行っております。
	8  放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	0	0	1		・玄関、入口のガイドラインがありますのでいつでもご覧ください。
	9  放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	1	0	0		・半年の一度モニタリングを行い、最新の情報を元に支援準備を行っております。
	10  事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	1	0	2		・個別支援の他にも集団やイベント等を行っております。
	11  放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14	5	2	7	・他のコミュニケーションとの連携に関しては、個人的理解しておらずわかりません。 ・先日のドライブラワーでの工作、ワークショップは楽しかったようです。	
保護者 への 説明 等	12  事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	2		・契約時、モニタリング時に丁寧な説明をしております。
	13  「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	1	0	1		・契約時、モニタリング時に支援計画書を示しながら、支援内容の説明を行っております。
	14  事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	2	0	2		
	15  日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	1		・毎支援中や支援後に十分なフィードバックを行っております。
	16  定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	0	2		・学校や家での様子を定期的に聞く機会をフィードバック時に設けております。困りごと、心配ごとがございましたらいつでも気軽に声をかけてください。
	17  事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	0	0	2		
18  父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	4	2	6		・保護者会や勉強会等を開催しております。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	0	2		・ご希望があれば事業所内相談を行います。ぜひご活用ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	1	0	1		・ブログ、LINE、インスタグラム等で事業所情報を発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	1	0	1		・個人情報の取り扱いを厳守しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	1	0	2		・月に一度防災訓練を行っております。11月には、お子さんと実際に避難所へ歩く訓練を行いました。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27	0	0	1		・上記に加え、消防士による防災訓練、救命講習への参加等をおこなっております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	1	0	1		・救急連絡先カードの記載を行っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	0		・今後も安心して支援を提供できる環境づくりに励んでいます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	1	0	1		・個別支援のみならず、集団支援やイベント等を開催し楽しみに来所していただけるよう努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	0	0	0		・今後も満足いただけるよう、努めて参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」藤枝ついじ校				公表日	2025年 2月 15日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・法令順守したスペースは確保されています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・法令で必要とされる配置数に加え、保育士・心理担当職員を配置しております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・事業所は2回にありますが、室内はバリアフリーになっております。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日の清掃はもちろん、空気清浄機、除湿・加湿器を毎日稼働しております。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・基本、個別支援になるため、個室での支援になっております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・朝ミーティングの際に支援の振り返り、注意点、改善点を全員に周知し、意見を出し合っております。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・保護者の方からいただいたアンケート結果は職員全員が回覧し、意見交代などしております。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・朝ミーティング時に誰でも意見を等々言える雰囲気づくりを行っています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	・現在検討中です。 ・第三者の選定方法や条件が不明	・現在検討中です。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・希望制ではあるが、研修に参加しやすい雰囲気があります。 ・内部研修を受講し、支援の質の向上に努めております。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・プログラムを作成しております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		・毎半年に1回モニタリングを行い、保護者様の困りごとや悩みなどを聞き取り、個別支援計画を作成しております。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・個別支援計画を作成するにあたり、会議を設け、職員全員で共通認識をもっております。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・個別支援計画を元に支援を行っております。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・アセスメントシート、発達検査結果を参考に支援プログラムに取り入れております。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・契約時、モニタリング時に個別支援計画に明記しており、説明をしております。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・チームではないが、支援について困ったことや疑問点について全職員で共有し、プログラムの作成をしております。			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・個別支援のみならず、季節のイベント、年齢別の小集団などを取り入れております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		・小学生、中学生の小集団療育をおこなっております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・朝ミーティング時におこない、情報提供しております	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・支援後気になった点、注意点、良かった点について共有しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・支援予定の登録、その後記録入力をおこない、明確な形にしております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・半年ごとにモニタリングを行い、計画の見直しの判断をしております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6		・基本活動に加え、余暇活動、創作活動などを組み合わせております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		・工作や支援後のお楽しみ時、自己選択をして取り組む体制を整えております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・基本的には児発管が参加しているが、出来る限り、担当指導員も参加できる体制を整えております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・関係機関と連携して支援を行う体制を整えております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		・保護者様より年間予定表などを頂き、年間行事などの把握に努めております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		就学先への情報提供は現在おこなっておりません。	・就学先からご要望があれば情報提供を行います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		・就労先などから情報提供等の要望があればおこないます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		・発達支援センターきらりの研修を受講しております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6		・他療育機関との連携は図っております。	・現在検討中
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6		・藤枝市地域自立支援協議会に参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・支援後、または見学の際にその日の様子を保護者様にお伝えすると共に、保護者様より学校やご家庭での様子を聞く機会を取っております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・年に1、2回程ではあるが、ペアレント・トレーニングや保護者勉強会を開催しております。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時に説明を行っております。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・事業所内相談を行い、アドバイスなどをさせていただいています。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		・契約時に説明しております。		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・事業所内相談を行い、アドバイスなどをさせていただきます。ありがとうございます。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6		・保護者勉強会等で話し合う機会を設け、保護者様同士の連携を図っております。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・苦情受付の対応について体制を整えております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		・LINEやブログ、インスタグラムにて情報を発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報の取り扱いについて全職員に周知し、注意しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・特性に応じ、視覚的に分かりやすく示す、メールでの対応等をしております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		・地域の公民館で人形劇を開催し、近隣住民へ声掛けをおこなっております。また、同市同事業所、近隣店舗と協力し、年2回程、地域に開かれたマルシェを開催しております。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・各種マニュアルを作成しております。 ・感染症防止委員会、防災委員会を設置しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・月に一度、防災訓練を実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		・面談や契約時に聞き取りをおこなっております。毎年、アセスメントシートへの記入をお願いしております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・面談時に聞き取りをしております。また、非常時を想定し緊急時引き渡しカードにアレルギーの有無を記入、必要があれば検査結果等を保管しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・安全計画にそって安全管理が十分された中で支援をおこなっております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・年に一度、避難訓練を行い避難所の確認、引き渡しカードの確認をおこなっております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・ヒヤリハット事例があった際、辞令を回覧、共有、ファイリングしております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待・身体拘束防止委員会を設置し、年1回以上の研修をうけております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		・契約時に重要事項としてご説明させていただき、個別支援計画に記載しております。		